

# 西日本インカレ（合同研究会）2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報に記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）アイチダイガク	フリガナ）ケイエイガクブ	フリガナ）フルカワチトセゼミ
愛知大学	経営学部	古川千歳ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）チームスフレ	フリガナ）フジサワアツシ	4	無
チームすふれ	藤澤厚志		

## 研究テーマ（発表タイトル）

食品表示と消費者 ～機能性食品表示の魅力を発信～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

### 1. 研究概要（目的・狙いなど）

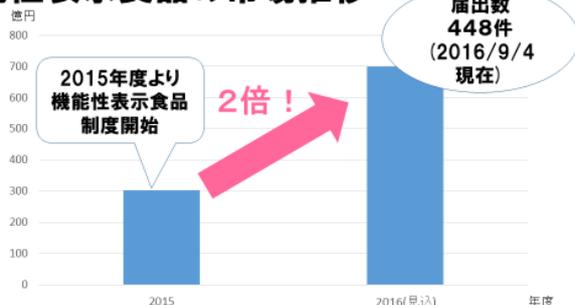
毎年約 1 兆円増え続ける日本の医療費を抑える策として、かつアベノミクスの軸である成長戦略の一つとして昨年 2015 年から始まった「機能性表示食品」に私たちは注目した。調査を進める中で、機能性表示食品が世の中の消費者に認知されていない現状と様々な課題が浮き上がった。そこで私たちはより多くの消費者に機能性表示食品の魅力を伝える方法について考えた。

### 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

そもそも、なぜ機能性表示食品が必要なのだろうか。似たような制度に特定保健用食品、通称「トクホ」がある。トクホの認定を受ける過程においては多額の費用と多くの時間を費やすため、数多くの中小企業には認定を受けるチャンスが無い状況でした。機能性表示食品ではそんな中小企業が参入しやすい仕組みが整っており、トクホ以上に健康への機能性を表示できるようになったため、消費者が自分に合った商品を選択しやすくなったのだ。

そんな機能性表示食品は昨年からの 1 年間で届け出数が 2 倍に増加し、今後もその市場規模は拡大する見通しである。

## 機能性表示食品の市場推移



### 3. 研究テーマの課題

昨年から機能性表示食品として発売された「三ヶ日みかん」の結果を調べたところ、販売量が増えた取扱店が9%にとどまり、まだ消費者に機能性表示食品が認知されていないと考えた。

さらに機能性表示食品には①消費者が機能性表示食品の届け出情報を理解しにくい、②トクホと比較して安全性に不安がある、③結局どの機能性表示食品を選べばよいのか分からない、などのデメリットが存在すると考えた。

これらの仮説をアンケート調査し、その解決策を探った。

### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

アンケート調査の結果、上記の3つの課題を消費者が抱えていることが分かった。それらを解決する手段として、私たちは「キノウミカタ」というウェブサイトを取り上げた。このウェブサイトでは1つの機能性表示食品に対して100人以上の専門家が美食したレビューを掲載している、いわば「機能性表示食品の口コミサイト」のようなものである。このウェブサイトを用いることで、消費者の機能性表示食品選びを助けることが出来ると考えた。

### 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

「キノウミカタに関するアンケート調査」

対象者：愛知大学生

有効回答数：101

調査日：2016/10/20～27

〈インタビュー内容〉

1. 機能性表示食品を選ぶ際にどれを選んだら良いかわからないと感じたことはありますか。

はい ・ いいえ

2. キノウミカタというWEBサイトを知っていますか。

はい ・ いいえ

3. キノウミカタの説明を読んで商品選びの参考になると感じますか。

はい ・ いいえ

### 6. 結果や今後の取り組み

機能性表示食品の認知度を上げることはもちろん、今後はキノウミカタをウェブサイトのみならずアプリのような形でより利用しやすい環境を整えていく必要があると考えている。そして消費者が自らに合った製品を生活に取り込むことで健康の維持増進を果たし、日本の健康産業がさらに大きな産業へと成長して日本経済の柱になっていくことを願っている。

### 7. 参考文献

富士経済調べ（最終アクセス日 2016年9月30日） <https://www.fuji-keizai.co.jp/market/16024.html>

キノウミカタ（最終アクセス日 2016年10月28日） <http://kinounomikata.jp/>

サントリー健康飲料 NAVI（最終アクセス日 2016年10月28日）

<http://www.suntory.co.jp/softdrink/kenkounavi/compare/>

## 西日本インカレ事務局への連絡事項

### <企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までを渡します。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。